

なんか

やってま〜す

～福祉委員情報紙～

ナンバー 006

発行 平成22年11月

発行元 坂井市社会福祉協議会

坂井市社協福祉委員幹事会

ある日の様子

長畝地区福祉委員会では、長畝地区福祉連絡会（民生委員児童委員と福祉委員との連絡会）を開催し、それぞれの役割等の再確認、パワーポイントを用いた基礎的な研修を行いました。

その後、各地区別に分かれ、5年後、10年後を見据えた福祉活動の取り組み、福祉委員の任期の問題などについて活発な意見交換が行われました。



～長畝地区福祉委員会～

丸岡町長畝地区は全37地区、1,678世帯からなる地区です。

福祉委員会は長畝郷づくり協議会あんしん部会の一団体として参画し、地域づくり活動のお手伝いにも積極的に取り組んでいます。

福祉委員 林悦子さん（坂井町）に 聞いてきたぞ～

坂井町木部地区では福祉委員全員が木部まちづくり協議会に参加しています。福祉マップづくりもまち協として行いましたが、要支援世帯の多さを改めて認識する機会となりました。

個人的な活動はなかなかできませんが、ふれあい祭りなど、まち協主催の行事に参加することで福祉委員同士の交流を深めたり情報交換ができたりと、それが地域での見守り活動の参考になっています。

リポーター 坂井町 関 輝勝

こころ一言

自然な笑顔、それは健康に良いと医学的にも証明されています。子どもから高齢者まで誰もが輝く瞬間、それが笑顔です。

とは言っても人間だから、辛いときも寂しいときも悲しいときもあります。あなたが落ち込んでいたら私が、私が落ち込んでいたらあなたが、そんな風に笑顔の輪が広がったらどんなに素晴らしいでしょう。

三国町 高市 菊江

訪問販売に注意!! 消防署は訪問による販売はいたしません。

幹事さんに見よう きいてみよう



《キーワード》
続ける

福祉委員活動は、地道で目立たない活動が中心です。しかし、その地道な活動が続けられたことで救われた人がいるのも事実なのです。



自分から助けを求められない人に対して、どのように働きかければいいですか？

具体的な対処ということであれば、専門機関の役割になります。私たち福祉委員は、民生委員さんや区長さんたちと連携を密にしながら見守りを続け、もし何かが起こったときには民生委員さんや専門機関に連絡し、対処につなげることが役目となります。



なぜ現在でも福祉委員という役を続けていらっしゃるのですか？

地区のなかの周り順で福祉委員という役を受けたので、最初はどんな活動をしてよいか悩みました。

しかし、勇気を出して地域に関わりはじめたことがきっかけで、「この地域に恩返ししたい」「子どもからお年寄りまで幸せになってほしい」という思いを持つようになり、現在でも活動を続けています。



杜協情報

掲載等のお問い合わせは

みくに支部 ☎ 82-1170
Fax 82-1593
まるおか支部 ☎ 68-5060
Fax 67-2950
はるえ支部 ☎ 51-4545
Fax 51-6269
さかい支部 ☎ 67-0640
Fax 67-2807

春江町 小林 美宏

研修会で学び、福祉委員としていざ実践となるとなかなか難しいことです。そこで思ったことは、地区の行事や催し物等に積極的に参加し、地域の方と交わり、話し合う機会を多くつくることも福祉委員として大きな役割と考え実践しています。

一方、地区における福祉活動を推進するために、区長さんや役員方々と共通認識を深め、「小地域福祉ネットワーク」に努力することも、私たち福祉委員の大きな任務ではないでしょうか。

これからの高齢化社会における「地域づくり」に私たちが果たす力は、非常に大きいと考えます。